

週刊山陰経済

THE SANIN KEIZAI WEEKLY

2011

9/27

10/3

ウィークリー

編集・発行 山陰中央新報社

山陰ワイド

新商品26業者にヨーカ堂が合格点

来年、米子で国際マンガサミット

コンテナン産業で 活性化狙う鳥取県

WEEKLY FACE

島根三洋電機株式会社
周藤 祥司氏



特集

秋冬にも来る節電モード
ノベルティー商品を強化

Weekly News

山陰3銀行円滑化法対応
6月末も高止まりで推移

島根11年度新設住宅着工
4カ月連続して前年超え

視覚障害者の歩行誘導マット
全国の金融窓口を導入相次ぐ

広島でPRを積極展開し
観光農園が集客を伸ばす

輝く女性

四季の美 足立美術館収蔵品から¹⁹

さいいん企業物語

白洗舎 (4)

視覚障害者歩行誘導マット 金融機関店舗に相次ぎ導入

トワ「歩導くん」

電気設備・通信システム設計施工のトワ株式会社（松江市学園南2丁目、杉原実社長）が開発した屋内向け視覚障害者歩行誘導マット「歩導（ほどう）くん」が全国の金融機関の店舗に相次いで導入されている。金融庁が「視覚障害者に配慮した取り組みの積極的な推進」を金融機関の関係団体に要請したのがきっかけ。トワは点字ブロックと異なる特徴の宣伝を強化し、一層の普及を図る。



山陰合同銀行北支店のATMコーナーに設置された「歩導くん」
＝松江中原町

白 からも視覚障害者である同社の杉原司郎会長が同マットを開発し、2002年に商品化。人工ゴムを使ったソフトマットで裏面に独自の凸凹加工が施してあり、ついで突いた際の音や感触で存在を知らせる仕組み。中央部分で7ミリ、サイドで1ミリしかない薄さが最大の特徴で、キヤリバックを引いたりハイヒールで歩いたりする人や、車いすなどで移動する人にと

っても支障がない。標準タイプは幅44センチ、長さ60センチで税別8700円。自動車用窓枠ゴムメーカーの株式会社イワクラ（島根県奥出雲町横田）に製造委託し、これまでは公共施設を中心に導入されていた。金融庁の要請は、視覚障害者団体が各庁省に提出した要望書を踏まえて昨年8月、全国銀行協会や全国信用金庫協会など9団体のトップに対して実施。視覚障害者対応の現

金自動預払機（ATM）の増設や点字明細の発行推進などを挙げ、積極的に取り組むよう求めた。

これを受け、全国の金融機関からトワ本社や歩導くんの販売代理店に問い合わせが殺到。既に沖縄銀行（那覇市）が全店舗に設置したほか、横浜銀行（横浜市）や八十二銀行（長野市）も全店舗設置を決めて導入を進めるなど、普及が加速している。地元でも

山陰合同銀行が北支店（同市中原町）に設置した。

トワによると、狭いATMコーナーに敷設しても車いす利用者の邪魔にならないことなどが評価されているという。

今年の出荷枚数は前年の数倍のペースで推移しているが、潜在需要をさらに取り込めると判断。金融専門紙に広告を出すなどしてPRを強化している。

島根、鳥取で合計5件 要因いずれも販売不振

帝国データバンク8月倒産

(株) 帝国データバンクがまとめた山陰両県の8月の企業倒産（負債1千万円以上、法的整理分）で、島根県は3件、鳥取県は2件でともに前月と同じだった。前年同月比では島根県が1件増、鳥取県は同数だった。

島根県の3件は建設業2件、サービス業1件で、負債総額2億1900万円。最大は破産した出雲市内の個人営業の土木工事業者で1億3000万円。法人2件のうちでは破産した木造建築工事業の株式会社エイトホームズ石見店（益田

市）の8千万円が大きかった。

鳥取県の2件は製造業と小売業で、負債総額2億1千万円。大きかったのは破産申請した金属金型製造の(有)サン金型（鳥取市）で1億5千万円だった。

両県合わせた5件の倒産原因はいずれも販売不振で、東日本大震災や急激な円高が引き金となった倒産は発生していないが、欧米経済の減速などと合わせ、引き続き影響が懸念されている。

一方、(株)東京商工リサーチがまとめた8月の企業倒産（負債1千万円以上、内整理含む）は、島根県が4件で負債総額3億7600万円、鳥取県は5件で負債総額7億5600万円だった。